

<p>第 24 回 (2012.10.15,22,29)</p>	<p>分類の一般概念と分類理論</p> <p>黒橋禎夫教授 (情報学研究科)</p>
<p>【第 2 回 講義】 2012/10/15 吉田南総合館共東 31 出席者 45 名 配布資料：パワーポイントスライド (A3 二つ折り 1 部)。</p> <p>導入： 「分類は知のはじまり」物事を体系化することで全体を把握 分類の演習： 各自で 14 個の単語を分類してみる→ (解答) 階層構造を持つ 「分類は、視点・観点によって異なる」</p> <p>分類の諸問題： ウィトゲンシュタインの家族的類似性 言葉、文化との関係 オーバーゾーニング</p> <p>動植物の分類： アリストテレス/人為分類→リンネ階層的カテゴリ→アダンソン /類型分類→ラマルク/系統分類</p> <p>図書の分類： 蔵書数の増加利用者の増加に伴い体系的な分類が求められてきた。 書架分類・書誌分類 十進分類法 (デューイ、国際、日本)、コロン分類法 (主題+ファセット)</p> <p>ことばの分類： シソーラス 一般用語/同義語関係が中心。単語の選択の手助け。 専門用語/分野の学問体系を明らかにする。文献検索での統制言語。 自然言語処理で利用。用例ベース翻訳への応用</p> <p>分類の数学的理論： 人為分類→類型分類 数量分類学/特徴ベクトルで固体表現。個体間の類似度は特徴ベクトルの類似 度。クラスタ分析</p> <p>情報検索： テキストの特徴ベクトル表現→類似度計算 検索エンジン/クローラが収集したテキストを全文検索。 精度向上のため PageRank やアンカーテキストを利用。</p> <p>フォークソノミー： 共同作業による分類。ウェブ上の情報へのタグ付け。 ソーシャルブックマーク、写真・動画共有サイト</p>	
<p>【第 3 回 演習 1】 2012/10/22 学術情報メディアセンター203,204 出席者 43 名 配布資料：KULINE の基本。演習課題の解き方。はてなブックマークの登録方法。演習課題は演 習ページにも掲載 (答案の雛形も)</p> <p>時間配分： ～10:35 図書館機構 Web サイトの演習問題ページへ接続 10:35～10:50 KULINE の基本紹介 10:50～11:05 分類と演習課題 A・B・C の説明 11:05～11:40 課題 A・B 回答時間 11:40～11:55 班分け・訪問館調整 11:55～12:00 はてなアカウント取得説明、解散</p> <p>演習課題： 課題 A A-1. あなたは講義の予習のために図書館で本を探そうとしています。下記の講義リストの中から 1 つ選び、予習に役立ちそうな図書があると思われる分類番号を考えられるかぎり全て答えてくだ</p>	

さい。分類番号は日本十進分類法(NDC)の3桁の分類番号で教えてください。

(講義リスト)

1. (3114000) メディア文化論
<http://ocw.kyoto-u.ac.jp/03-faculty-of-education-jp/2012/department-c04/3114000>
2. (1421000) 国際政治経済分析
<http://ocw.kyoto-u.ac.jp/faculty-of-law-ja/2012/1421000>
3. (A201000) 生物化学1 (物質生化学) <http://ocw.kyoto-u.ac.jp/08-faculty-of-pharmaceutical-sciences-jp/2012/department-1/A201000>
4. (10) 電気電子工学のための量子論 <http://ocw.kyoto-u.ac.jp/09-faculty-of-engineering-jp/quantum-theory-for-electrical-and-electronic-engineering>
 ※講義内容については京大 Open Course Ware に掲載されているシラバス・参考文献を参考にしてください。

A-2. A-1 で答えた分類番号の中から最も適していると考えられるもの1つ選び、分類検索を使って、タイトルに講義名のなかにある単語(例：メディア、生物)を含まないが、予習に有用そうな図書を2点答えてください。KULINE の詳細画面に表示される目次・あらすじを参考にしてください。

課題 B

B-1. A-1 で選んだ授業でレポートを作成することになりました。授業テーマに関連すると思われるキーワードを5つ考えてください。

B-2. 5つのキーワードをさまざまに組み合わせて KULINE でキーワード検索し、レポート作成に有用そうな図書を7冊選んでください。

※今回は詳細検索画面から、キーワードの他に分類の窓に「NDC*」と入れて検索してください。

※後から見返せるよう、MyKULINE でブックマークしておきましょう。

B-3. B-2 で選んだ7冊の図書をあなたの考えた分類方法で分類してください。

本の詳細については、KULINE の目次・詳細情報を参考にしてください。

〈分類方法について〉

- ① 少なくとも3つのグループに分けてください。分類した基準がわかるよう、それぞれのグループに名前もしくは簡単な説明を付けてください。分類の基準は主題、年代、大きさなど、自由に考えてください。
- ② 階層は作っても作らなくても構いません。階層を作るならば、上位と下位が分かるよう表現してください。

(例)グループ1：経済

グループ2：経済>日本 (経済グループのなかに日本グループを作った場合)

グループ3：ヨーロッパ>音楽>19世紀 (階層を3つ作った場合)

B-4. 上記7冊の図書のNDC分類を KULINE で調べてください。

B-5. 自分の考えた分類方法と NDC 分類はどう異なっていたか、または類似点があったか、考察し、階層やグループ分けの基準などに触れて簡潔に答えてください。

課題 C

A-1 で選択した講義の教科書・参考書を所蔵している図書館へ、現物を確認しに行ってください。教科書・参考書が複数ある場合はそのうちの1冊で結構です。所蔵館が複数ある場合は自分の所属する部局の図書館に行ってください。貸出中の場合も同じ分類の棚に行きましょう。訪問先の図書館職員に尋ねていただいても結構です。

C-1. その図書の近辺で、B-1 で回答したキーワードを含まないが参考になりそうな本のタイトルを1冊答えてください。

C-2.その分類方法の特徴や自分が感じたことを書いてください。

【第4回 演習2】 2012/10/29 学術情報メディアセンター203.204 出席者 41名

配布資料：演習課題の解き方。演習課題は演習ページにも掲載（答案の雛形も）

時間配分 ～10：35 図書館機構 Web サイトの演習問題ページへ接続
 10：35～10：55 フォークソノミーの紹介と演習課題D・Eの説明。
 10：55～11：25 課題D解答時間
 11：25～11：30 グループワーク説明
 11：30～11：55 グループワーク
 11：55～12：00 解答提出、アンケート等説明、解散

演習課題：

課題D

D-1. 京都大学のHPのニュース>研究成果[2012年度 ニュースインデックス(研究成果)] (8月掲載、9月掲載)の中から、自分の興味のあるお知らせを自由に3つ選び、はてなブックマークに登録してください。その際、必ず複数のタグとコメントを付けてください。

D-2. 他のユーザのつけたタグやコメントを確認し、自分のタグと同じ点、違う点について考察してください。選択しているのが自分だけの場合、タグ付けで工夫した点を答えてください。

課題E

グループワークで各図書館の分類の違いを聞いて、感じたことを書いてください。

また前回の課題で行った KULINE での検索を踏まえての図書館でのブラウジングによる文献探索と、今回紹介したフォークソノミーによるウェブでの情報探索とを比較し、そのメリットとデメリットについて考察してください。

*グループワーク

京都大学の各図書館の分類方法を比較し、その違いを知ってもらうことを目的にグループワークを行った。

(文責:奥)